



**1,185万円** アートヴィレッジとうおん創生事業  
舞台芸術を通じて「まち・ひと・しごと」の好循環を生み出す事業です。



**7,430万円** 放課後児童クラブ建設事業  
北吉井小学校の新しい放課後児童クラブの施設を建設しました。



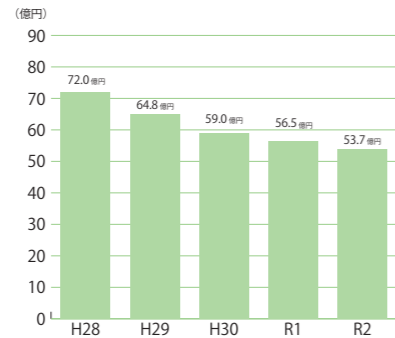
**9,184万円** 学校ICT整備事業  
小中学生のタブレット端末利用の環境整備を行い、ICTを活用した教育を推進しました。

表②：財政健全化判断比率 単位：%

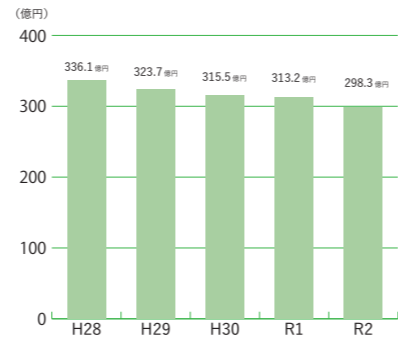
指標名	説明	令和2年度比率	早期健全化基準・経営健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率				
実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計などの赤字の割合	—	13.38	20.00
連結実質赤字比率	標準財政規模に対する全会計の赤字の割合	—	18.38	30.00
実質公債費比率	標準財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合	11.6	25.0	35.0
将来負担比率	標準財政規模に対する将来支払う借入金返済額などの割合	63.0	350.0	
資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	—	20.0	

※「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」及び「資金不足比率」は赤字及び資金不足でないため「—」表示となります。

図②-2：一般会計の基金残高



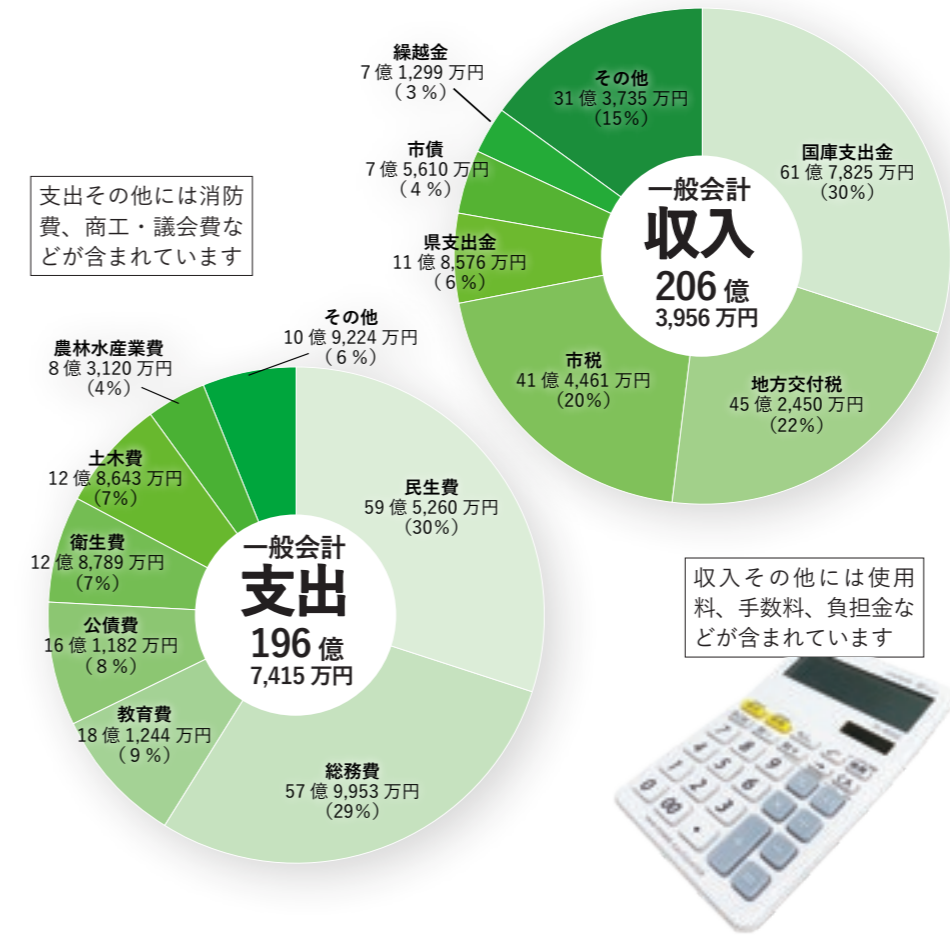
図②-1：全会計の市債残高



もしも家計に例えたら 東温市の令和2年度決算を月収30万円の家庭に例えてみました

項目	金額	割合	分類
給与(市税、使用料、諸収入など)	69,000円	23%	収入
預金の取り崩し(繰入金)	21,000円	7%	
前月からの持ち越し(繰越金)	10,000円	3%	
親からの仕送り(地方交付税、国庫支出金など)	189,000円	63%	
銀行からの借入れ(市債)	11,000円	4%	支出
食費(給与、報酬など人件費)	47,400円	17%	
医療、教育費、保険料(扶助費や補助金など)	126,700円	44%	
光熱水費、電話代(消耗品など物件費)	36,700円	13%	
子供への仕送り(特別会計への繰入金)	15,900円	5%	
ローンの返済(公債費)	23,400円	8%	
家の修繕(道路整備などの普通建設事業費)	18,900円	7%	
預金(積立金)	17,000円	6%	
翌月への持ち越し(繰越金)	14,000円		

図① 一般会計の収入と支出



表① 会計別の収入と支出

会計名	収入	支出	差引額		
一般会計	206億3,956万円	196億7,415万円	9億6,541万円		
特別会計	国民健康保険	41億5,722万円	35億9,562万円	5億6,160万円	
	後期高齢者医療	4億7,347万円	4億4,522万円	2,825万円	
	介護保険	42億7,892万円	39億8,823万円	2億9,069万円	
	小計	89億9,961万円	80億2,907万円	8億8,054万円	
企業会計	収益的収支	8億5,330万円	9億4,891万円	△9,561万円	
	水道事業	資本的収支	3億2,686万円	5億5,641万円	△2億2,955万円
	計	11億8,016万円	15億532万円	△3億7,516万円	
	下水道事業	収益的収支	11億5,210万円	10億1,458万円	1億3,752万円
計	7億2,543万円	9億7,330万円	△2億4,787万円		
合計	326億686万円	311億9,643万円	14億1,043万円		

※万円単位で四捨五入しているため、合計及び差引額が合わない場合があります。

まの  
家計簿  
令和2年度  
決算報告

一般会計では収入が206億3,956万円、支出が196億7,415万円、前年度から収入・支出ともに大きく増加しました。

比較すると特別会計の支出額は約1億5千万円の増加となりました。主な要因は介護保険会計の保険給付費の増加などによるものです。

表②では、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」に基づいて算定する、健全化判断比率と資金不足比率の数値を示しています。5つの指標には「健全」「早期健全化」「経営健全化」「財政再生」の3段階の基準があり、指標がどの段階に位置するかで財政の健全化を判断します。令和2年度決算に基づく各比率はいずれも財政の悪化を示す基準を下回っていますが、市の財政状況は他の指標も含めて総合的に判断していく必要があります。

一般会計の基金残高は約53.7億円、市債残高は約137億2千万円です(図②)。平成28年度以降、市の貯金である財政調整基金の取り崩しが続いています。厳しい財政状況ではありますが、市総合計画推進のため引き続き安定した財政基盤の維持に努めます。

【用語解説】  
**一般会計**…福祉やゴミ処理、道路や公園整備、教育など行政サービスの経理を行う会計  
**地方交付税**…全国一定の行政サービスを確保するため人口や税収に応じて国から交付されるもの  
**市税**…市民税、固定資産税など  
**国庫(県)支出金**…市が行う事業に対する国・県からの補助金など  
**市債**…国や金融機関などから資金調達する市の借入金  
**繰越金**…前年度から繰り越された剰余金  
**民生費**…児童福祉や障がい者福祉など、福祉全般の経費  
**総務費**…市有財産の維持管理や戸籍管理、地域振興などの経費  
**教育費**…学校教育や文化・スポーツ振興の経費  
**公債費**…国や金融機関などから資金調達した借入金を返済するための経費  
**衛生費**…ゴミ処理や環境保全、病気の予防などの経費  
**土木費**…道路や公園の整備、市営住宅の維持管理などの経費  
**農林水産業費**…農林業振興、生産基盤整備などの経費  
**基金**…特定の目的のために積み立てられた資金・財産